

**1**  $a$  を正の定数とし、2つの曲線  $C_1$ 、 $C_2$  を次のように定める。

$$C_1 : y = x^3 - 3x, \quad C_2 : y = x^3 - 3x + a$$

- (1)  $C_1$  と  $C_2$  の両方に接する直線がただ一つ存在することを示せ。
- (2)  $C_1$  と  $C_2$  の両方に接する直線を  $l$  とする。 $l$  と  $C_1$  の2つの共有点の  $x$  座標の差が1となるような  $a$  の値を求めよ。

**2** 四面体 OABC は

$$OA = BC = 5, \quad OB = 2\sqrt{5}, \quad AC = \sqrt{5}, \quad \overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB} = 10$$

をみたす。四面体 OABC の体積の最大値を求めよ。

**3**  $(2 \times 3 \times 5 \times 7 \times 11 \times 13)^{10}$  の10進法での桁数を求めよ。

- 4 一辺の長さが 2 の正方形を底面とし、高さが 1 の直方体を  $K$  とする。点  $A$  と点  $B$  を、 $K$  の同じ面に属さない 2 頂点とする。直線  $AB$  を含む平面で  $K$  を切ったときの断面積の最大値と最小値を求めよ。

- 5 次の [I], [II] のいずれか一方を選択して解答せよ。なお、解答用紙の所定の欄にどちらを選択したかを記入すること。

[ I ] 0 以上の整数  $n$  について

$$a_n = \int_0^1 x^n e^x dx$$

とする。

- (1)  $a_0, a_1, a_2, a_3, a_4$  を求めよ。
- (2)  $\frac{8}{3} < e < \frac{30}{11}$  が成り立つことを示せ。

[ II ]  $n$  を 7 以上の整数とする。1 から  $n$  までの番号が 1 つずつ書かれた  $n$  個の球を袋に入れる。袋から無作為に取り出した 4 個の球の番号がすべて奇数である確率を  $p_n$  とする。

- (1)  $p_n$  を  $n$  を用いて表せ。
- (2)  $p_n < 0.05$  となる  $n$  をすべて求めよ。